

第4号議案 事業計画書

2012年度（平成24年度）事業計画書

2012年（平成24年）11月1日から2013年（平成25年）10月31日まで

認定特定非営利活動法人トラ・ゾウ保護基金

1 事業実施の方針

健全な野生の世界の象徴であるトラ、ゾウなどの野生生物の生息地において、実効的な保全対策を立案・実行する能力がある現地NGO等に対する支援を行ないます。

また、これを補完する事業として、野生生物製品の需要減少、日本国内外の野生生物およびその生息地の保全について、政策提言および普及啓発を行ないます。

チャリティー・イベントを実施し、活動への賛同者から寄付を集め、保全活動実施等の資金とします。

保全活動の計画、実施状況および成果について、生物学、法律などの専門家を交えて評価検討し、詳細を報告書あるいはホームページにて結果を公表します。

活動成果を、会報（年次報告書、通信）、ホームページ、メールマガジン、SNS等を通じて、会員・寄付者に報告、一般に普及します。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日 時	実施 予定 場 所	従 事 者 の 予 定 人 数	受益対象者の範囲 及び予定人数	事業費の 見込み金額 (千円)	
生息地 における 野生生物保全 活動に対する 支援事業	保護地域の指定・ 管理に必要な調査、 保護地域管理としての パトロール等の支援、 地域住民の普及啓発 等	通年	インド(マハラシュトラ 州、アソム州、タミル ナドゥ州) ケニア(ツァボ国立公 園等) 日本(西表島)	5 人	生息地で活動する 森林局、国立公園 のレンジャー等 300人 西表島在住者 2000人	12,200	24,400
						積立 12,200	
野生生物 に対する脅威 の生息地外 における 除去事業	野生生物製品の消費 見直しなど生物多様性 保全の普及啓発(会場 イベント、情報発信)	通年	首都圏8回 東海/京阪神1回 (会場イベント)、 HP,SNS掲載等	40 人	会場イベント参加者 延べ1000名、 HP,SNS閲覧等不 特定多数	4,784	
チャリティー・ イベントの 実施事業	生息地における保全活 動等に対する寄付を確 保・維持するための会 場イベント	年6回 (会場 イベント)	首都圏5回 東海/京阪神1回 (会場イベント)	25 人	会場イベント参加者 延べ300名	1,018	
野生生物保全 に関する 調査研究事業	野生生物保全のあり方 を検討する座談会の開 催、報告書の作成 関係機関に対する意見 書提出、意見陳述、	年2回 (座談会) 年3通 (報告書) 意見書・ 要望書	事務局(座談会) ホームページ掲載等 (報告書) 関係機関(意見書・要 望書)	5 人	HP、SNS閲覧 不特定多数	100	
会報発行 事業	年次報告書・通信の発 行、ホームページ、 SNSの運営	年8通 (通信等) 通年 (HP,SNS)	全国	40 人	発行4,000部 (通信等8通) 不特定多数 (HP,SNS)	1,370	